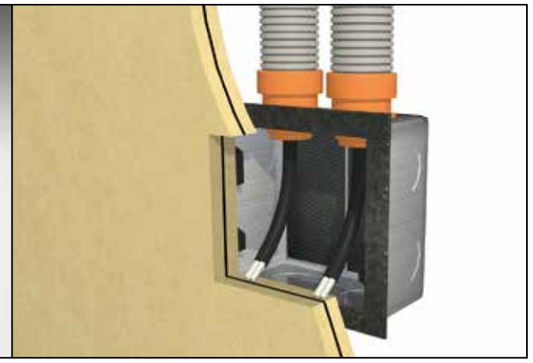
コンセントボックス SW用キット

国土交通大臣認定品　PS060WL-0672-2

セキスイ熱膨張耐火材 フィブロック®



片壁（強化せっこうボード2枚張り）の防火区画に設置する コンセントボックス部にご使用いただけます。

- 大・深型・4個口へ適用可能です。
- ボックス内の耐火パテが不要です。
- 1キットで複数箇所に施工可能です。

製品仕様

品　名	品　番	耐火シート（ボックス用）		耐火テープ（塗代カバー用）	
		サイズ（縦×横）	入数/キット	サイズ（幅×長さ）	入数/キット
SW4×4浅・深型用キット	KSW-101	86㎜×43㎜	12枚	15㎜×2,220㎜	1巻
SW大浅・深型、2～4個用キット	KSW-102	106㎜×47㎜	12枚	15㎜×2,840㎜	1巻

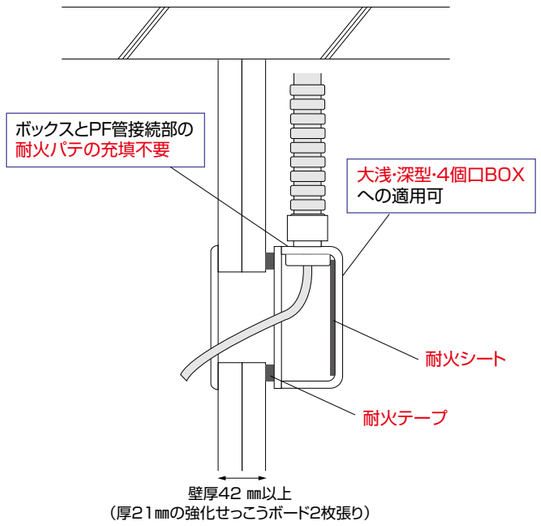
※2品番で7種類のボックスに適応可能です。

◎適応するボックスと耐火シートの使用枚数

		4×4		大型四角		2個用	3個用	4個用
		浅型	深型	浅型	深型			
コンセントボックスサイズ（mm）		102×102 ×44	102×102 ×54	119×119 ×44	119×119 ×54	136×117 ×44	182×117 ×44	228×117 ×54
品　名（品　番）	SW4×4浅・深型用キット（KSW-101）	2枚	2枚	―	―	―	―	―
品　名（品　番）	SW大浅・深型2～4個用キット（KSW-102）	―	―	2枚	2枚	2枚	3枚	4枚
施工可能箇所数／キット		6箇所	6箇所	6箇所	6箇所	5箇所	4箇所	3箇所

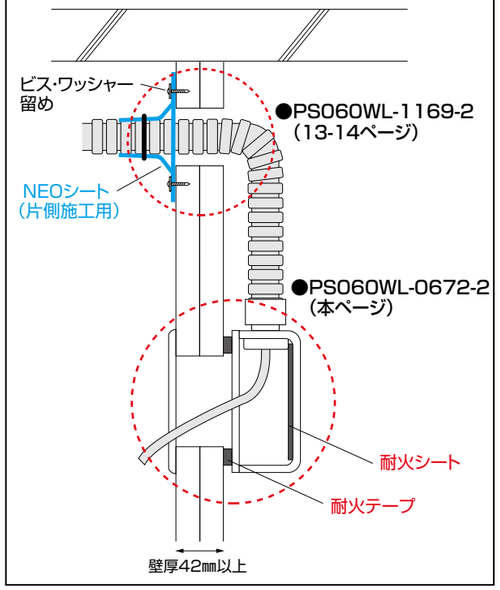
標準施工図

●PS060WL-0672-2
<片壁>



施工手順は49 ページをご参照ください。
注意：中空壁にはご利用頂けません。
※樹脂製ボックスは使用しないでください。
※ボックスからの配管はPF管/CD管のみです。

<施工応用例>
コンセントボックスの設置と
PF/CD管貫通の組み合わせ例



※PF管テープ・シートでも組み合わせ可能です。
PS060WL-0358-1（25ページ）

適用範囲

貫通物		PF 管 /CD 管
国土交通大臣認定番号		PS060WL-0672-2
開口寸法	ボックス側	190×92㎜以下
壁の仕様（国土交通大臣が指定もしくは認定した壁）		片壁（片面強化石こうボード重張）厚 42 ㎜以上
アウトレットボックス（コンセントボックス）	材料規格	鋼製又は鋳鉄製
	サイズ	鋼製 1～4 個用ボックス
	寸法	228(±4)×117(±4)×54(±4)㎜以下
ケーブル	導体（又は芯線）の断面積	22 ㎟ 以下（1 本あたり）
合成樹脂製可とう電線管	PF管 /CD 管（JIS C 8411）	呼び径22(外径30.5㎜)以下

参考

加熱終了後の鋼製ボックス内部

耐火シートが膨張しボックス内を完全に埋めます。

備考　本認定は国土交通大臣認定の制度に伴い、ケーブルが壁面を貫通した状態の試験に基づく認定となっています。スイッチカバーをつけた状態では区画貫通として扱われませんが、この状態の耐火性能は確認しております。尚、ご使用の際には事前に所轄の行政機関へご確認をお願い致します。

製品一覧
工法選定早見表 製品別
工法選定早見表 施工箇所別
NEO 工法一覧
NEO 直ケーブル・PF/CD管（混合可）
NEO コンセントボックス（中空壁）
NEO 共住区画 直ケーブル・PF/CD管（混合可）
PF管テープ/PF管シート 工法一覧
PF管テープ/PF管シート ケーブル
PF管テープ/PF管シート PF/CD 管
PF管テープ/PF管シート 直ケーブル・PF/CD 管（混合）
PF管テープ/PF管シート 共住区画 直ケーブル・PF/CD管（混合）
PF管テープ/PF管シート 共住区画 CD管 埋設工法
PF管テープ/PF管シート コンセントボックス（中空壁）
鋼製電線管用 工法一覧
鋼製電線管用 ケーブルのみ
鋼製電線管用 直ケーブル・PF/CD 管（混合可）
鋼製電線管用 異種管継手
遮音シート コンセントボックス（耐火遮音）
コンセントボックス SW 用キット（片壁用）
丸穴貫通（床用）キット
プロセレクトキット 工法一覧
プロセレクトキット ケーブルラック
プロセレクトキット バスダクト
延焼防止シート
関連法規
Q&A

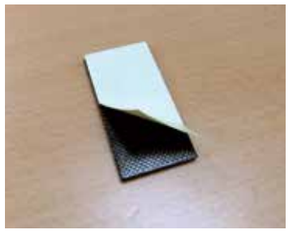
コンセントボックス
SW用キット

製品一覧
工法選定早見表 製品別
工法選定早見表 施工箇所別
NEO 工法一覧
NEO 直ケーブル・PF/CD管（混合可）
NEO コンセントボックス（中空壁）
NEO 共住区画 直ケーブル・PF/CD管（混合可）
PF管テープ/PF管シート 工法一覧
PF管テープ/PF管シート ケーブル
PF管テープ/PF管シート PF/CD 管
PF管テープ/PF管シート 直ケーブル・PF/CD 管（混合）
PF管テープ/PF管シート 共住区画 直ケーブル・PF/CD管（混合）
PF管テープ/PF管シート 共住区画 CD管 埋設工法
PF管テープ/PF管シート コンセントボックス（中空壁）
鋼製電線管用 工法一覧
鋼製電線管用 ケーブルのみ
鋼製電線管用 直ケーブル・PF/CD 管（混合可）
鋼製電線管用 異種管継手
遮音シート コンセントボックス（耐火遮音）
コンセントボックス SW 用キット（片壁用）
丸穴貫通（床用）キット
プロセレクトキット 工法一覧
プロセレクトキット ケーブルラック
プロセレクトキット バスダクト
延焼防止シート
関連法規
Q&A

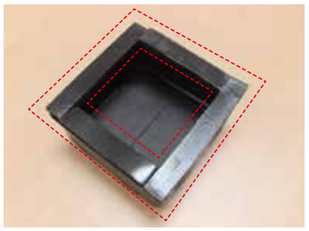
標準施工方法

❶鋼製ボックスサイズが適応範囲であることを確認します。　※樹脂製ボックスには使用できません。

❷「耐火シート」裏面の離型紙をはがし、必要枚数（47ページ参照）をボックスの内側から背面に貼り付けます。



❸塗代カバーの四周に「耐火テープ」を必要長さに切断し、離型紙をはがして貼り付けます。



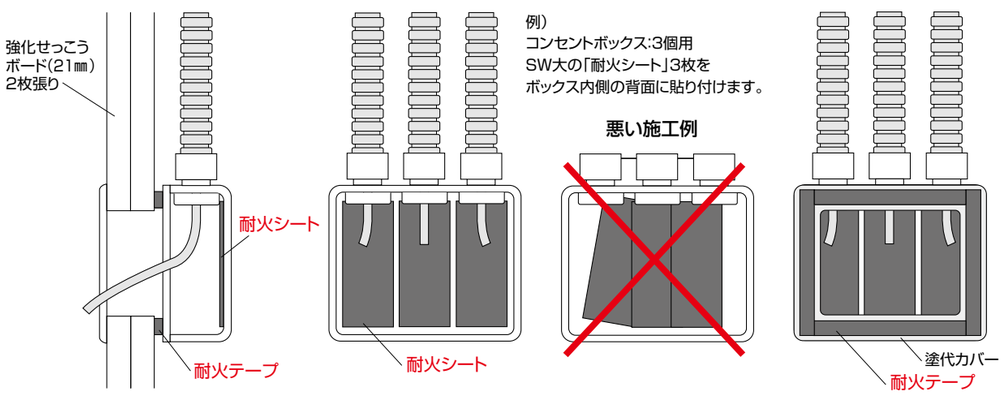
※小判型の場合の貼付例
小判型に合わせて「耐火テープ」を必要な長さに切断し、離型紙をはがして貼り付けます。

❹ボックスに支持金具を使用し、壁下地材に取り付けます。

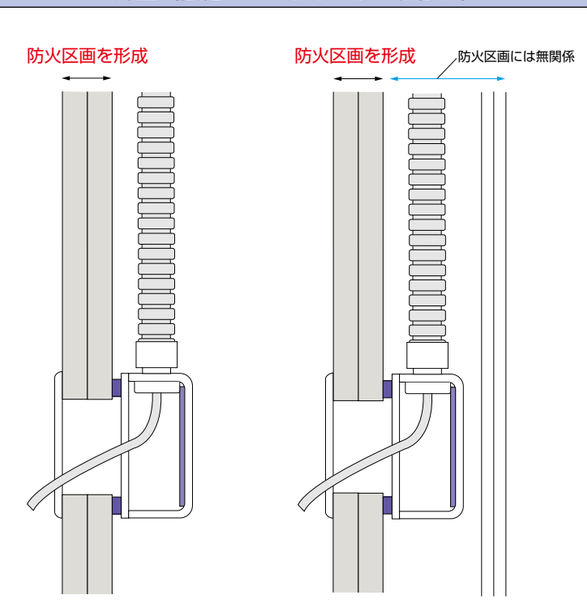
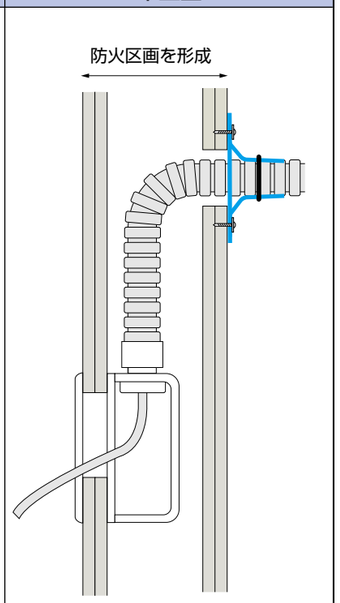
❺強化石膏ボードを取り付け、貫通部が適合する穴をあけます（190×92㎜以下）。

注）アウトレットボックス（コンセントボックス）の貫通孔は「耐火シート」で閉塞していることを確認すること。

標準施工図



ご注意　片壁および中空壁におけるコンセントボックスの耐火処理に関し、認定工法の混同にご注意ください。

壁	片壁（強化せっこうボード2枚張り）	中空壁
断面図	 ※右図の中空壁工法はご利用頂けません。	 ※左図の片壁工法ではご利用頂けません。
使用部材	コンセントボックス SW用キット	フィブロックNEO 片側施工用
認定工法	●PS060WL-0672-2	●PS060WL-1173-1 ●PS045WL-1177
参照ページ	P.47～49	P.17～18

製品一覧
工法選定早見表 製品別
工法選定早見表 施工箇所別
NEO 工法一覧
NEO 直ケーブル・PF/CD管（混合可）
NEO コンセントボックス（中空壁）
NEO 共住区画 直ケーブル・PF/CD管（混合可）
PF管テープ/PF管シート 工法一覧
PF管テープ/PF管シート ケーブル
PF管テープ/PF管シート PF/CD 管
PF管テープ/PF管シート 直ケーブル・PF/CD 管（混合）
PF管テープ/PF管シート 共住区画 直ケーブル・PF/CD管（混合）
PF管テープ/PF管シート 共住区画 CD管 埋設工法
PF管テープ/PF管シート コンセントボックス（中空壁）
鋼製電線管用 工法一覧
鋼製電線管用 ケーブルのみ
鋼製電線管用 直ケーブル・PF/CD 管（混合可）
鋼製電線管用 異種管継手
遮音シート コンセントボックス（耐火遮音）
コンセントボックス SW 用キット（片壁用）
丸穴貫通（床用）キット
プロセレクトキット 工法一覧
プロセレクトキット ケーブルラック
プロセレクトキット バスダクト
延焼防止シート
関連法規
Q&A